

静岡県警察からのお知らせ！

～東京五輪類似ドメインに注意！～

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の観戦チケット抽選が始まるなど、県民の関心も高まってきています。

そんな中、早稲田大学の森達哉教授の研究グループが、同大会で利用しているドメイン「tokyo2020.org」と類似したドメインの登録状況を調査して、分析した結果、約1,000件の類似ドメインが取得されていることが判明しました。

類似ドメインの危険性

類似ドメインの中には、正規な旅行代理店が利用しているものもありますが、ウイルス感染サイトや詐欺サイトに使用されていたものも確認されています。

こうした類似ドメインを使用したサイバー攻撃の増加が予想されていますが、取引先企業が、正規に類似ドメインを取得して使用する可能性もあるため、見極めが重要になってきます。

また、企業で正規に類似ドメインを取得した場合には、送信先に誤認されないように事前にしっかり周知しておく必要があるほか、「TOKYO2020」に関しては、大会組織委員会が商標登録済みであるため、商標侵害にならないよう注意が必要です。

巧妙な偽装ドメイン

巧妙な偽装ドメインには、「0(ぜろ)」と「o(おー)」を置き換えたり、「2(に)」と「z(ぜつと)」を置き換えたものや「actor」を「actör」にするなどのスペルミスに乗じたものや、「a(アルファベット)」と「a(キリル文字)」など見た目が同じでも異なる文字である「同形異義語」を用いた方法があります。

こうした偽装ドメインを使用した標的型攻撃に対する対策に努めましょう。



参考サイト

(URL) Security NEXT
<http://www.security-next.com/105352>



サイバー犯罪被害防止講演実施中

静岡県警察では、警察官が企業等に赴いて企業を狙ったサイバー犯罪に対する対策等のサイバーセキュリティ講話などを行っています。希望される場合には、下記の問合せ先まで連絡してください。

問合せ先

静岡県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課 サイバーセキュリティ対策係
TEL:(代表)054-271-0110 (内線)711-3496

